ウェアラブル RFID リーダ TECCO TC-A01

Bluetooth 接続手順書

— 東芝製プロトコルスタック編 -

Ver.1.0.0

2012 年 4 月



株式会社ゴビ



目次

1.	はじめに	. 1
2.	接続先ホスト端末の登録	. 2
3.	ホスト端末と接続する	. 6
4.	接続 COM ポート番号を確認する	. 7



1. はじめに

本ドキュメントでは、ウェアラブル RFID リーダ TECCO TC-A01 (以降、単に TC-A01) と東芝 製プロトコルスタックを使用した Bluetooth USB アダプタとの接続手順を説明します。ここの説明で 使用した環境は以下の通りです。プロトコルスタック(ドライバ)に関しては、予め PC へのインス トールが済んでいるものとし、Bluetooth デバイスが USB ポートに差し込まれている状態とします。

- OS : Microsoft Windows XP Service Pack3
- Bluetooth デバイス:バッファローコクヨサプライ製 BSHSBD03BK
- プロトコルスタック:上記製品付属ドライバ

東芝製 Bluetooth Stack for Windows v7.10.12

ただし、ここで説明する手順はあくまで参考であり、Bluetooth の接続を保証するものではありません。また、本ドキュメントの手順を実施したことにより生じた不具合や不利益に関しては、弊社は一切の責任を負いません。

なお、TC-A01 のご使用にあたっては、「TC-A01 取扱説明書」をよくお読みになり、内容をご理解の うえ、正しくご使用ください。



2. 接続先ホスト端末の登録

まず、TC-A01 に接続先ホスト端末の登録を行います。この手順は、購入して最初の起動時、また は接続先ホスト端末を変更するときにのみ実施してください。2 回目からの使用で、接続先ホスト端 末の変更がない場合は、「3 ホスト端末と接続する」から実施してください。

- 1. TC-A01のバッテリカバーを開け、ホスト登録用押しボタンスイッチを押しながら電源を入 れます。スイッチが入ると同時にバイブが振動します。橙色 LED の速い点滅(100 ミリ秒 間隔)のあと、赤色 LED の遅い点滅(500 ミリ秒間隔)に変わります。
- 2. PC 画面のタスクトレイにある、Bluetooth アイコン δ を右ボタンクリックして、図 1 の

Bluetooth メニューより「Bluetooth 設定」を選択してください。



図 1: Bluetooth メニュー画面

3. 図 2の「Bluetooth 設定画面」が表示されますので、「新しい接続」を押してください。



図 2: Bluetooth 設定画面



4. 図 3の「新しい接続の追加ウィザード」が開始します。「エクスプレスモード(おすすめ)」 を選択し、「次へ」ボタンを押します。自動的に Bluetooth 機器の検索が開始されます。

新しい接続の追加ウィザー	۶	\times
このウィザードはBluetoot	h機器への接続設定を作成します。	
	Bluetooth機器の電源をONにし、探索可能状態にしてください。 認証を行うためにBluetoothセネリティ設定を一時的に変更する場合があ ります。セットアップを終了すると自動的に元の設定に戻ります。 ① <u>ロクスプレスモード(G)</u> 接続に必要な情報を、詳細に設定できます。 	
	〈戻る(四) 次へ(型) キャンセル ヘルプ	

図 3:新しい接続の追加ウィザード 開始画面

- 5. デバイスの選択画面に、「TECCO××××」が表示されます。「××××」の部分はTC-A01 の Bluetooth アドレスの下4桁になっています。ここでは、「TECCO79F1」を選択し、「次 へ」ボタンを押します。
 - ◆ TECCO が見つからない場合は、更新ボタンを押してください

新しい接続の追加ウィザー	K	
デバイスの選択		
	使用するBluetooth裸器を選択してください。 Bluetooth機器 デバイス名 柔 TECCO79F1 更新(<u>U</u>)	
	〈戻る個〉 次へ(1) > キャンセル ヘルブ	

図 4:デバイスの選択

6. COM ポートの設定が完了したことが表示されます。この例では、COM40 と表示されてい ますが、お使いのシステムによって、番号は異なります。「次へ」 ボタンを押してください。

新しい接続の追加ウィザード		\mathbf{X}
COMボートの設定		
	COM40の設定が完了しました。 必要によりアプリケーションソフトやドライバの設定を行ってください。	
(〈戻る(B) (次へ(M)) キャンセル (ハルブ	

図 5: COM ポートの設定

7. 図 6のように、Bluetooth 設定画面に作成したシリアルポートがデバイス名付きで表示され ます。ここでは、シリアルポートを示すアイコンと「TECCO79F1」が表示されています。

🖇 Bluetooth設定	
Bluetooth(B) 表示(V) ヘルブ(H)	
	😵 Bluetooth
TECCOTOFI	
新しい接続	細 🗙 削除

図 6: Bluetooth 設定画面(COM ポート作成後)

 図 6の Bluetooth 設定画面で、TECCO のシリアルポートアイコンをダブルクリックしてく ださい¹。「接続しています。しばらくお待ちください。」というメッセージが表示された後 に、図 7 のように、Bluetooth セキュリティの画面が表示されるので、「はい」ボタンを押 してください。

¹ このとき、「接続に失敗しました。」というメッセージダイアログが表示されることがあります。その場合は、再度シリアルポートアイコンをダブルクリックしてください。



Bluetooth(B) 表示(V) Aルフ(A)	8 Bluetooth
はそれのでれるまった 接続しています。しばらくお待ちください。	and the second
Bluetooth Ma	in ager - Bluetooth セキュリティ 対象デバイスを認証しますか?
	<mark>対象デバイス</mark> Bluetooth デバイスアドレス: E0:D7:BA:A7:79:F1 Bluetooth デバイス名: TECCO79:F1
Contraction of the local diversion of the loc	√全てのユーザで認証情報を共有する(Δ) (はい いいえ

図 7: Bluetooth セキュリティ画面

 TC-A01 のバイブが振動し、ホスト端末の登録が完了したことをお知らせします。赤色 LED が速い点滅(100 ミリ秒間隔)に変わります。タスクトレイにある Bluetooth アイコンジが 緑色になっていることを確認してください。



10. TC-A01 の電源を切ってください。



3. ホスト端末と接続する

TC-A01の使用が2回目以上で、接続先ホスト端末の変更がない場合はここから実施してください。 購入して最初の起動時、または接続先ホスト端末を変更するときは、「2 接続先ホスト端末の登録」 から実施してください。

- TC-A01の電源を入れます。橙色 LED の速い点滅(100 ミリ秒間隔)のあと、橙色 LED の 遅い点滅(500 ミリ秒間隔)に変わります。
- 2. 図 10 の Bluetooth セキュリティ画面が表示されたら「はい」ボタンを押して認証を完了さ せてください。

Bluetooth Ma	nager — Bluetooth セキュリティ	1
Ŕ	対象デバイスを認証しますか? 対象デバイス Bluetooth デバイスアドレス: Bluetooth デバイス名:	E0:D7:BA:A7:79:F1 TECCO79F1
	全てのユーザで認証情報を共行	有する(<u>A</u>) (はい いいえ

図 9: Bluetooth セキュリティ

3. PC 画面のタスクトレイにある Bluetooth アイコンジが緑色になっていれば、接続完了です。



図 10:接続完了 図 11:Bluetooth サービス許可



4. 接続 COM ポート番号を確認する

TC-A01 に付属の「TECCO デモソフトウェア」や TC-A01 と連携するホスト PC 用のアプリケー ションを使用するには、TC-A01 が接続している COM ポートの番号を知る必要があります。ここで は、COM ポート番号の確認手順を説明します。「3 ホスト端末と接続する」が完了した状態から以下 の手順を行います。

- 1. PC 画面のタスクトレイにある Bluetooth アイコン ジを右クリックし、図 12の「オプショ
 - ン」を選択します。



図 12: Bluetooth メニュー画面

2. 図 13のオプション画面が表示されます。「その他」タブを選択し、次に「Bluetooth Local COM」ボタンを押してください²。

₿ オプション	? 🛛
全般 セキュリティ その他	Bluetooth/情報交換 オーディオ アシスタント 診断 IT 管理
COMボートの管理	
	COMPRET かり追加と削除を行います。 Bluetooth Local COM(L)
接続する/した	レノッシンが続いて使用するCOMMA - MCX9C に 自動 31 (の設定を行います。 設定(S)
PAN自動接続の設定 ■接続中にスタンパー	イ(スリーブ)から復帰すると再接続を行う(P)
HIDプロファイルのWake	up設定
コンピュータのスリーで スの設定を行います。	ナ(スタンバイ)状態を解除できるようにするデバイ
	[]
ヘルスケア機器の設定 ▼ヘルスケア機器か	らデータを受信したときにメッセージを表示する(出)
	OK キャンセル 通用(A)

図 13:オプション画面

² プロトコルスタックのバージョンによっては、オプション画面に表示されない場合があります。その場合は、「コントロールパネル」→「Bluetooth Local COM」アイコンからご確認ください。



 図 14 の Bluetooth Local COM 画面が表示されますので、「所有者」列が 「LocalCOM-Server[SerialPort(LocalCOM)]」と記載されている行を探し、そのポート番 号を確認しメモします。ここでは「COM7」となっています。確認ができたら、[OK]ボタ ンを押して画面を閉じます。

south 1		
ポート		所有者
COM1	通信ポート (COM1)	システム
COM6	BT Port (COM6)	LocalCOM-Client
COM7	BT Port (COM7)	LocalCOM-Server[SerialPort(LocalCOM)]
COMIO	BT Port (COMIO)	Information Exchanger
COM11	BT Port (COM11)	Information Exchanger
COM12	BT Port (COM12)	Information Exchanger
COM13	BT Port (COM13)	Information Exchanger
COM14	BT Port (COM14)	Information Exchanger
COM20	BT Port (COM20)	HSP Manager
COM21	BT Port (COM21)	HSP Manager
COM22	BT Port (COM22)	HFP Manager
COM40	BT Port (COM40)	BluetoothSettings
1		

図 14: Bluetooth Local COM 画面



株式 〒600-8 TEL:075 (土・日・3

株式会社ゴビ

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町 134 番地 京都リサーチパーク内 TEL:075-315-3693 (土・日・祝日、長期休暇を除く 9:00~17:00) FAX:075-315-3653 E-mail:tecco@go-v.co.jp ホームページ:http://www.go-v.co.jp/